



愛川ふれあいの村5月の風景

平成23年 5月 自然のたより

愛川の木々も新緑をまとい、森全体から生きるパワーを感じ取れる季節になりました。朝は、鳥たちの声でにぎわい、日中は花や昆虫たちの生きる営みを見ることができます。

<5月の自然のエピソード>

フデリンドウ、カントウタンポポ、タチツボスミシなどの小さな草花が多かった早春が過ぎ、ミズキ、ヤマボウシ、ウツギなどの木々の花が咲きはじめました。鳥類は子育てを始め昆虫を探しています。昆虫たちも鳥たちにみつからないように体の色や模様を工夫して子育て中です。



4月の森を桜色に彩った桜から
5月は紫に彩る「フジ」の花になりました



なかなか見ることができない
「クガタカ初モ」



森のアゼト「ミズキ」の花



がんばれ日本、絆の花



ヒグルシの雌花



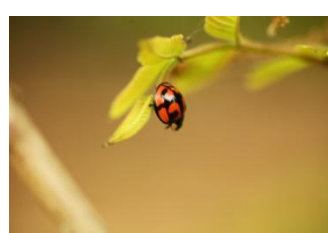
4月に紹介したクミムシの雄



アブラムシとアリ



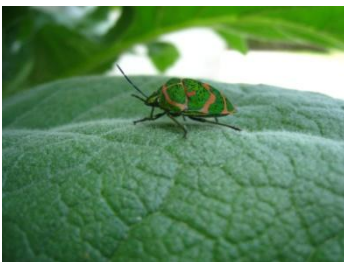
ツメクサ



カメノコテントウ



小判型の穂を出すバソウ



アカスジキンカメムシ



クサイチゴの味は？



桜の実をくわえたヒヨドリ



芝生でご馳走探し
ムクドリさん

写真撮影：吉田 編集：加藤